

だいじょうぶ。ともにあるこう。(2018. 1. 1)

三鷹市議会議員

# 野村 羊子

のむら  
ようこ



といっしょにつくる三鷹の会 ニュース no.106

## 2018年、未来を切り開くため、ともに歩みましょう。

2017年ノーベル平和賞は、ICAN（核兵器廃絶国際キャンペーン）に贈られました。日本政府が「核の傘」を唱え、核兵器禁止条約に参加しないことへの痛烈な国際社会からの批判と言えるのではないのでしょうか。

独裁的手法で、国内外の世論を無視する安倍政権に、お墨付きを与えた結果となった昨年の総選挙。とはいえ、自民党の絶対得票率の25%は、何年も変化していません。多様な社会の中で多様な声を反映させるには、欧州のような連立政権を組み、話し合い折り合わせつつ政権運営をしていくスタイルがふさわしいのではないのでしょうか。

格差拡大・弱者切り捨ての自己責任論社会ではなく、みんなで負担し合いながら必要な人に必要なサービスが届く「信頼と分かち合いの社会」への転換を模索していきたい。縮小する社会へのソフトランディングを前提とする地域社会のあり様を、みんなで考えていきたいと思っています。

未来を見据え、あきらめずに、今年もみなさんとといっしょに歩み続けます。

野村羊子



### ◆12/18 東京外環道大深度地下使用認可無効確認等訴訟、提訴！



日本で始めて、住宅街の地下に巨大な高速道路トンネルを掘る東京外環道。地上には影響が及ばないとして、地権者の了解なしに事業計画を推進する大深度地下法の違憲性、手続きの違法性を問う裁判。野村も原告・事務局として関わっていきます。

2014年3月大深度地下使用認可、都市計画事業承認認可がなされ、1000人を超える住民が異議申し立てを行いました。2017年7月に大深度地下使用認可に対する異議申し立てが『棄却・却下されたため、提訴に至りました。地盤陥没等の不安に何ら対策もとらず、区分地上権者に対する土地収用法適用など、事業者は強引に事業を進めようとしています。リニア同様、無謀で、無駄な公共事業である東京外環道を止めるための訴訟にご支援ください。



●1/20(土)  
18:30~  
提訴報告集会  
武蔵野公会堂  
第1・2会議室  
弁護士・原告  
団からの報告。

### ◆2018 Winter Issyo-Tour◆



☆『原爆の図』から 戦争の時代とこれからの考える☆  
～埼玉ピースミュージアムから丸木美術館へ～ 吉見百穴も見学予定

2018年2月4日(日) 7:45 三鷹産業プラザ前集合

三鷹帰着予定 19:00 貸切マイクロバスにて移動

費用：¥6,500 (交通費・お弁当・見学料込み) (×切1/10)

申込：issyonokai@nomura-yoko.net fax0422-72-2425

## ■12月議会（第4回定例会）

### ★債権管理条例新設に反対

市の債権の適正な管理と納付環境の整備、負担の公平性と市の財政の健全性を確保するために条例制定との説明。

債権を整理し、回収不能なものを見極め、債権放棄等の手続きを進めることは重要。一方で福祉の対応をうたいつつも、相談体制の拡充等はなく、単なる徴収強化のみになるものとして反対。



### ★指定管理者の指定

#### ◎北野ハピネスセンターは反対

福祉施設では始めて利用料金制度による指定管理。今まで市の収入にしていた利用料等を施設の直接収入として、残金返却を求めない。建物の維持管理に一定額の指定管理料を支払う指定管理制度本来のシステム設計。

一方で市立の施設として、市職員の関与が不十分。単に人件費削減のためでは良い施設運営はできないとして、現在の運営受託者である(福)睦月会の適否ではなく、市の姿勢が問題として反対。

#### ◎学童保育所の指定。問題を指摘し賛成

六小・南浦小・連雀学園学童保育は、(株)日本保育サービスに非公募で継続。四小学童・むらさき子ども広場の時期と合わせるため。2年間の指定。指導員の移動があり、職員の継続が必要との意見を添えて、賛成。



### ★市長・副市長・教育長と、議員の期末手当値上げに反対！

東京都人事委員会の職員の期末手当引き上げに連動して、3年続けての値上げ。

議員報酬条例に関しては、市長提案にのるのでなく議会内での議論が必要と、議会運営委員会で提案。代表者会議で検討することになった。

### ★下水道事業特別会計補正予算に賛成

井の頭ポンプ場での突発事故の他に、1千万円以上の修繕が数回続き、日常メンテナンスも含めた修繕費が不足。根本的対応が必要と意見。



## ■12/20午後は、市議会女性議員勉強会。

三鷹国際交流協会を訪問。専務理事のお話を伺いました。

## ■庁舎建替えに向けた作業、進む

- ・11月実施のアンケートは集計途中。
- ・2月のまちづくりディスカッションは、無作為抽出1800人に招待状を出し、60人で実施。基本的考え方を、研究会参加の学識者中心に提示。イメージ先行、議論が深まるとは思えない。
- ・市庁舎現況調査や利用状況調査などを、受託事業者が現在進行中。基本構想策定支援業務のプロポーザルも実施し粛々と進めている。



### 市民の声を聞かずに意思決定

・思いのある市民が参加可能な説明会等の実施予定はない。建替えの是非からきちんと説明し話し合うべきと問うが、市は「現在地での建替え」との基本的考え方を意思決定したと答弁。

### ★議場棟について、市議会の意見を提出。

12/26 穴戸議長は、議場棟についての意見照会に対し、「最初に建替えありきではない」と口頭で述べた上で、「市民の意見を充分聞いて対応すること」と回答。今後代表者会議で話し合う。

## ■議員提案意見書

★野村提案「主要農作物種子法にかわる公共品種を守る新法制定を求める意見書」、いのち・共産・民進賛成11:14で**否決**。



★嶋崎議員提案「地方公務員法及び地方自治法の一部改正における新たな一般職非常勤職員の処遇改善と雇用安定に関する意見書」は12:13（自民・公明）反対で**否決**。

★嶋崎議員提案「全ての子どもの健やかな育ちを保障する諸施策の充実を求める意見書（案）」は、全員賛成で**可決**！

★「地方議会議員年金制度の復活に反対する意見書（案）」共同提案になるも、いのち・希望・民進のみ賛成8:17で**否決**。

★共産党提案「学校給食費の無償化を求める意見書」に共同提案、**可決**。自民のみ反対。

★嶋崎議員提案「東海第2原発の「運転期間延長」に関する決議」は、いのち・共産・無所属の賛成12:14で**否決**。



野村羊子といっしょにつくる三鷹の会newsNo.106  
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-30-12-104  
Tel&Fax:0422-72-2425  
E-mail : issyonokai@nomura-yoko.net  
Url : http://www.nomura-yoko.net  
Twitter : @hitujinomura

